

重要な会計方針

3) 財務諸表に対する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
 - a 満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。
 - b その他の有価証券
保有目的の有価証券・・・・・・・・原価法によっている。
2. 引当金の計上基準
役員退職慰労引当金
役員退職慰労金の支給に備えるため、当期末における退職慰労金見積額（選考委員退職金（550千円）を含む）を計上している。
3. 基本財産の増減額及びその残高
 - 1) 当期における基本財産の増減はありません。
 - 2) 基本財産の残高は次のとおりである。

(単位：円)

株式 ライオン(株)株式	
286,000株	75,000,000
定期預金（大和ネクスト銀行）	10,000,000
定期預金（UBS銀行）	10,000,000
基本財産合計	95,000,000

4) 附属明細書

1) 基本財産及び特定資産の明細

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	有価証券(ライオン(株)株式 286千株)	75,000,000	0	0	75,000,000
	定期預金(大和ネクスト銀行)	10,000,000	0	0	10,000,000
	定期預金(UBS銀行)	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	95,000,000	0	0	95,000,000
特定資産	研究助成基金	276,453,728	0	0	276,453,728
	特定資産計	276,453,728	0	0	276,453,728

2) 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			使用目的	その他	
書籍発行積立金	0	3,800,000	0	0	3,800,000
積立金計	0	3,800,000	0	0	3,800,000
役員退職慰労引当金等	2,300,000	600,000	50,000	0	2,850,000
引当金計	2,300,000	600,000	50,000	0	2,850,000